

# こんにちは 婦人会です

春です。花を楽しむにはもってこいの季節になりました。先日、深城池へ桜見物に出かけてきました。満開の桜の花びらが、風に吸いこまれるように空に舞い吹雪となってひらひらと舞い落ちてくるのです。あまりの美しさに思わず「桜～吹雪の～」と口ずさんでしまいました。そして、殺風景だった我が家の庭にも春が来ました。冬枯れしていたハナミズキが咲きました。今年は花数が多く今満開です。庭のど真ん中に植えられているのですが、この時期私の癒しの空間になっています。それから、私の大好きな紫の花大根も静かに咲いています。

## ～婦人会・暮らしのエッセンス～

春の風物詩お花見。始まりは平安時代からだそうです。桜の木には神が宿る場所と考えられていたそうで、桜を見上げては毎日の生活のことを語り合いながら、作物の豊作を祈っていたようです。花見と言えば団子ですが、いつ頃から花見に団子を食べ始めたのかと言うと、豊臣秀吉が京都で花見をした時からのようです。団子は三色で、赤と白と緑です。赤と白は縁起のいい色、緑は草の色で邪気を払ってくれるという意味だそうです。もう一つ言われているのは、



我が家のハナミズキです。

赤は「春の桜」白は「冬の白酒」緑は「夏の木や葉」を表しているそうです。が・・・「秋（が）ない？」「飽きない」というような言葉遊びからきている説です。（インターネットより引用）  
まだ寒い日が続いています。健康管理にお気を付け下さい。

桜台婦人会  
平成23年4月23日  
第111号